

平成33年度（2021年度）宮崎大学入学者選抜について

平成33年度（2021年度）入試から導入される大学入学共通テスト（以下『共通テスト』という。）における教科・科目数、英語、国語、数学については次のように取り扱うものとする。

なお、これら以外の事項についても決定次第、速やかに公表するものとする。

1. 教科・科目数

「一般選抜」（現行の『一般入試』。以下同じ。）においては第一次試験として、高等学校等における基礎的教科・科目についての学習の達成度を測るため、原則として5教科7科目を課す。

2. 英語

(1) 民間の資格・検定試験（以下『検定試験』という。）を「一般選抜」の全受験生に課すとともに、共通テストにおいて実施される英語を併せて課すこととし、それらの双方の結果を入学者選抜に活用する。

ただし、外国語のうち英語を必須としない学部・学科・課程等において英語を選択しない場合を除く。

(2) 検定試験については、受験生の受験機会の公平性を保証する観点から、大学入試センターが認定したもの全てを対象とする。

(3) 検定試験の結果については、CEFR による対照表に基づき、ある一定水準以上を出願資格とする方式、共通テストの英語試験の得点に加点する方式、これらを組み合わせる方式のいずれかとする。

3. 国語及び数学

(1) 記述式問題を含む国語及び数学を「一般選抜」の全受験生に課すこととする。

(2) 国語の記述式の結果については、段階別成績表示を点数化し、マークシート式の得点に加点する方式とする。

(3) 数学の記述式の結果については、段階別評価は行われず、配点が行われることから、マークシート式と同様の取り扱いとする。

以上